

# チバイチバン®

KEIAI UNIVERSITY CHIBA ICHIBAN PROJECT

We Have Confidence and Pride as KEIAI Students!

## 「チバイチバン」プロジェクトの全学的推進

平成23年9月7日

敬愛大学 キャリアセンター

保倉 行敏

# 目次

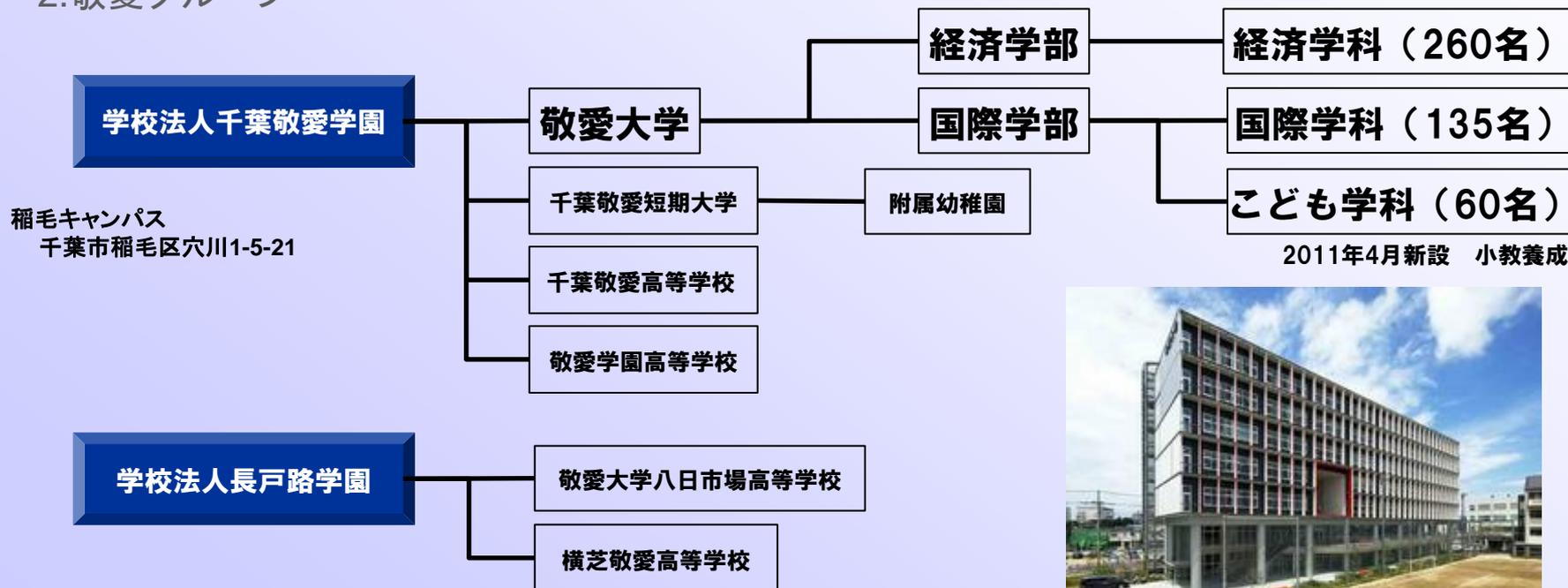
- I 敬愛大学の概要
- II プログラムの概要
- III 取組内容の柱“チバイチバン”力評価システム
- IV 具体的な主な取組内容
  - ①初年次教育
  - ②就職ゼミ
  - ③インターンシップ
  - ④実学的科目
- V 今後の課題

# I 敬愛大学の概要

## 1.沿革

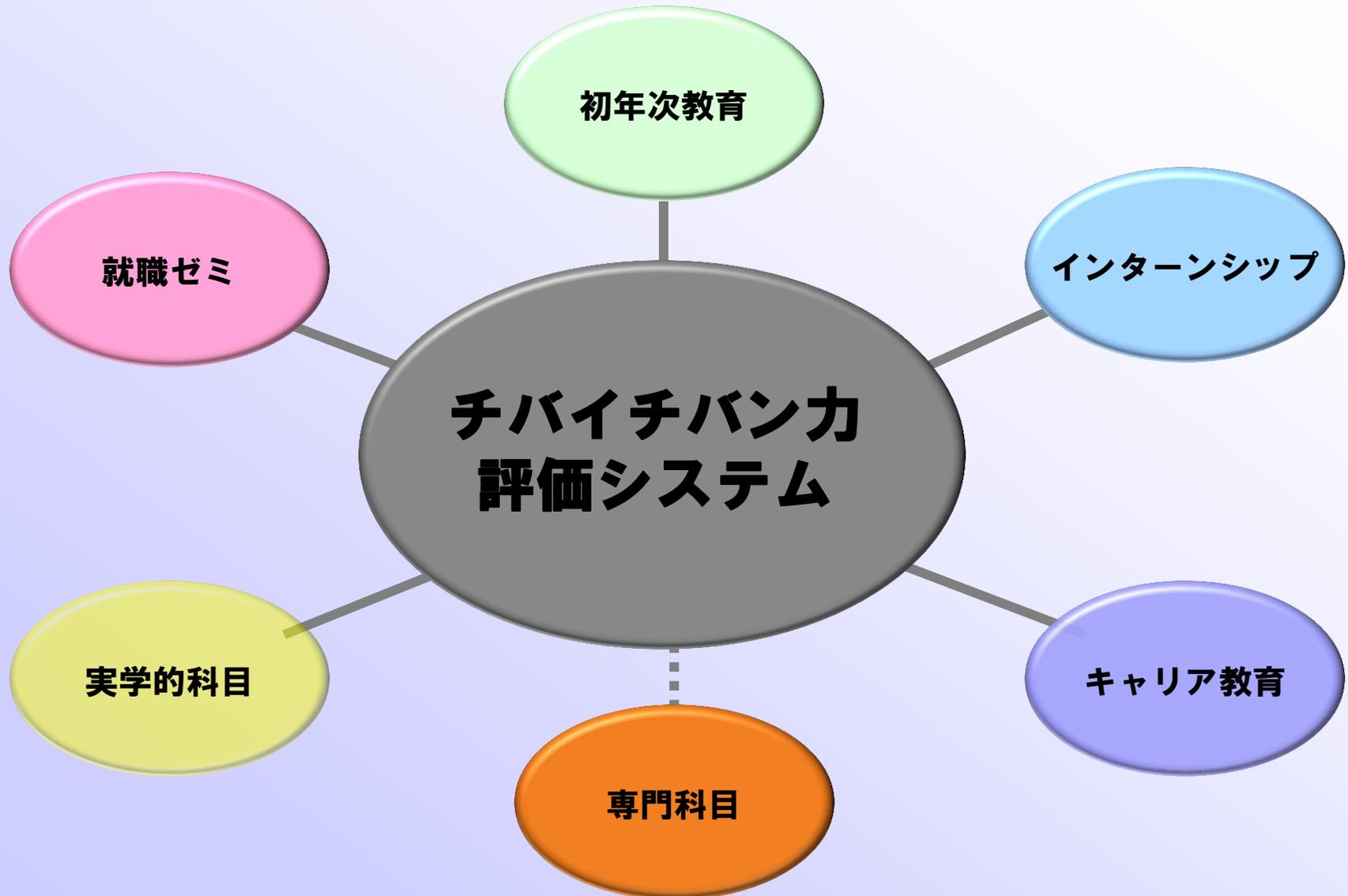
- 1926年4月(大正15年)財団法人関東中学校設置
- 1950年4月(昭和25年)千葉敬愛短期大学開学
- 1966年4月(昭和41年)千葉敬愛経済大学開学
- 1987年12月(昭和62年)大学名称を敬愛大学と改称

## 2.敬愛グループ



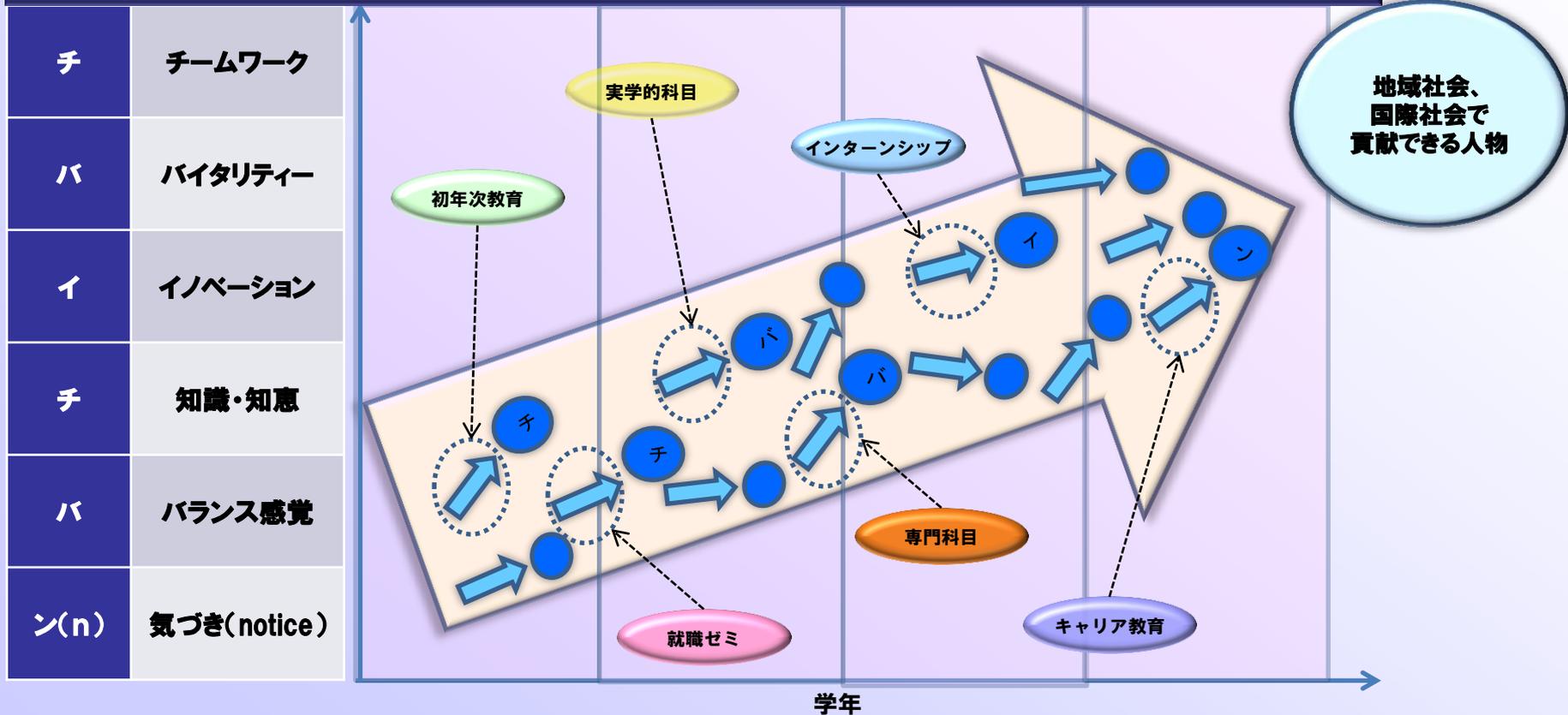
稲毛キャンパス

## Ⅱ プログラムの概要-①



## Ⅱ プログラムの概要-②

### チバイチバンカ ビジネスコミュニケーションに必要な資質・能力



# Ⅲ “チバイチバン”力評価システム ～概要～

ビジネスコミュニケーションに必要な資質・能力(就業力)を“チバイチバン”力として、指標化



各科目で、伸ばすことができる“チバイチバン”力をシラバス上で明示



様々な職種のコンピテンシーモデル(社会・企業が求める人材要件)を設定



学生が、目標に合わせた自主的な科目選択と主体的な学修



各科目における“チバイチバン”力の成長度合いを立体評価



年度末に“チバイチバン”力 能力表として、学生に提示



ポートフォリオシステムとの連動

# Ⅲ “チバイチバン”力評価システム ～指標化～

		伸ばす能力	学習する指針	イメージ
チ	チームワーク	① 楽しめる力	コミュニケーション力	個人
		② 責任力	役割と責任力	↓
		③ 規律性	縦の規律と横の連帯	集団
バ	バイタリティー	④ 行動力	主体性・自発性	自分
		⑤ 挑戦力	起業家精神	↓
		⑥ 継続性	行動に移し、努力を続ける力	社会
イ	イノベーション	⑦ 問題発見力	現状認識と問題点発見	理解
		⑧ 想像力	斬新、具体的な考え方	↓
		⑨ 問題解決力	具体的な解決策を身に付ける	発想
チ	知識・知恵	⑩ 実学的知識	専門知識の習得	知識
		⑪ 知識応用力	知識から知恵へ	↓
		⑫ 企画実行力	知恵の具現化	知恵
バ	バランス感覚	⑬ 理解力	多様性に対する理解	自分
		⑭ 分析力	根拠ある見極め	↓
		⑮ 判断力	見極めからの決断	社会
ン (n)	気づき(notice)	⑯ 自己管理能力	自己認識と見識	自分
		⑰ 倫理観	大切なモノ、コト発見	↓
		⑱ 柔軟性	価値観の多様化と新視点	新自分

# “チバイチバン”に込める願い

敗北、脱落、劣等感… 自分に自信を持ってない学生たちが多い。ただでさえ、自尊感情の低い日本の若者。モチベーションのベースになるココロの自信を持たせる必要がある。

学生は「原石」。ダイヤモンドはなかなかいないが、様々な鉱石がある。磨けばどれも、違った輝きを見せる。まず、原石であることに気づかせる。

ここで重要なのが自信づくり。「やればできそうだな」と。

次に、磨き方。モノづくりや人や知識との出会いによって、ゆっくりと磨いていく。さらに、「イチバン」を目指して磨いていく。様々なワークによって、自分の特性に気づき、磨き方を変えていく。

いつしか自分のなかに「イチバン」の灯がともる。他者との関係の中での「イチバン」ではなく、がんばっている自分が“イチバン”好き、という「イチバン」を目指したい。

そして、自分自身に誇りと自信 をもって欲しい。

# Ⅲ “チバイチバン”カ評価システム ～シラバス(イメージ)～

科目名	授業のねらいと目標	授業の進め方	評価方法	伸ばすことができる能力
A科目	..... ..... .....	..... ..... .....	..... ..... .....	チームワーク バランス感覚
B科目	..... ..... .....	..... ..... .....	..... ..... .....	バイタリティー 知識・知恵
C科目	..... ..... .....	..... ..... .....	..... ..... .....	バイタリティー イノベーション
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

# チバイチバンクカの活用シーン

## コーヒーチェーン店では

- 何度も来るお客様がいつも同じ商品を注文することに気付いた。お得意様を作るため、そのお客様が来たら、例えば、「カフェ・モカでよろしいですか？」と聞くようにすれば、更に来店頻度が高くなるのではないかと考えた。  
(気づき)
- このため、店員全員でよく来る「お客様リスト」を作り、まず、そのお客様の注文チェックをして好きな商品を見つけ、それから声を掛け始めるという仕組みを考えた。  
(イノベーション)
- いざやるとなれば、負担も重くなるが、職場の雰囲気改善にもなると思い、店舗全体の取組みして店長に自分の考えを提案した。  
(バイタリティー)
- まずは、問題意識のありそうなスタッフに個別に話し掛けることを通じて、この取組みに対する賛同者を増やした。  
(バランス感覚)
- また、嫌がるスタッフには、無理に押し付けるのではなく、当店が低価格ではなく、安らぎやおしゃれな空間・サービスを売りにすべきこと(マーケティング)を何度も説明した。  
(バランス感覚、知識・知恵)
- この取組みのプロジェクトリーダーとなったが、記録の付け方、お客様の見分け方など、できるだけ他のスタッフの提案を受け入れて参加意識を高める工夫をした。  
(チームワーク)

# チャイチバンクの活用シーン

## R天の特設サイト「R天たすけAI」では

- 被災地域への義援金を送付しても、義援金の使い道が定かではない。また、復興支援協力の実感が沸かないなどの声が多いのではと考えた。 **(気づき)**

- 支援物資を直接被災者に届けたいと思っている人が多いのではと考えた。

**(イノベーション)**

- そこで、被災地区の特定の小学校で求められている物資を調査した(例えば、靴の場合、男女別、サイズまで調査したという)。

**(バイタリティー)**

- この物資をR天内の協力店に格安で出品してもらうに呼びかけた。また、支援したいユーザーには、そのショップでいつものように購入してもらい、購入された物資を店舗から自治体に送り、要望があった被災者に直接配布した。

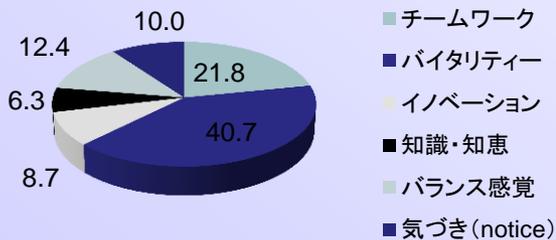
**(イノベーション、バランス感覚)**

- その後、実際に被災地区の子供たちに届けられた様子や喜びの声などの報告を掲載。これにより、購入したユーザーがどこにどんな物資を送れたかを確認することができ、自分が復興支援に協力した実感がわいたという声が多数届いた。

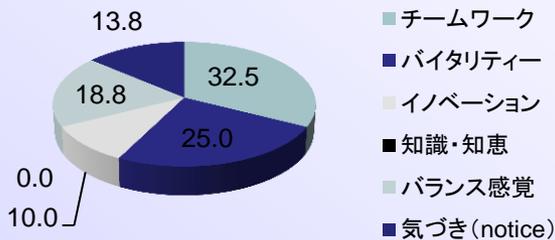
**(チームワーク、知識・知恵)**

# Ⅲ “チバイチバン”力評価システム ～コンピテンシーモデル(イメージ)～

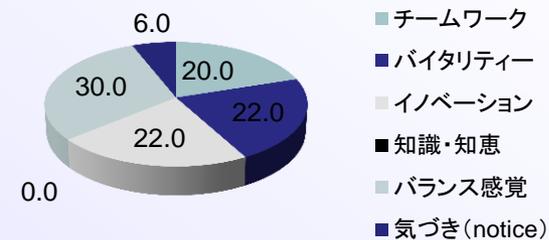
### 営業職(MR含む)



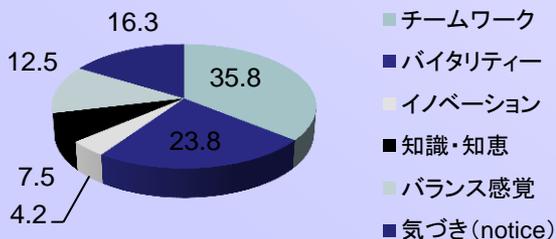
### 接客サービス(ホテル含む)



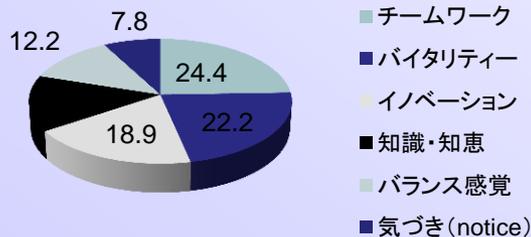
### 販売職(店舗勤務)



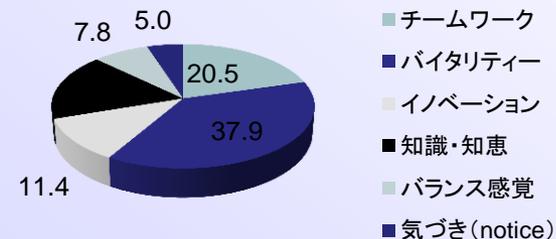
### 企画・事務職 (総務・経理・調査など)



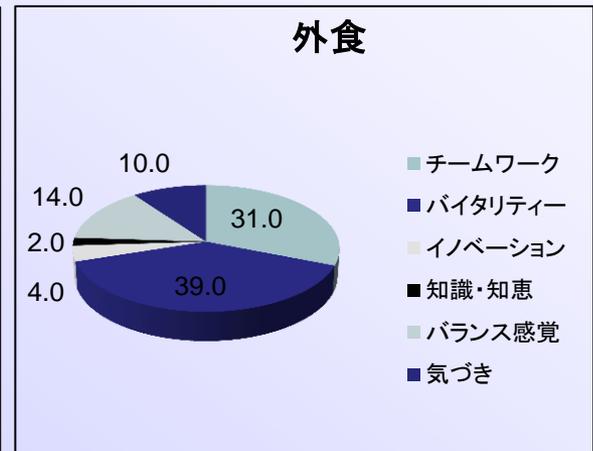
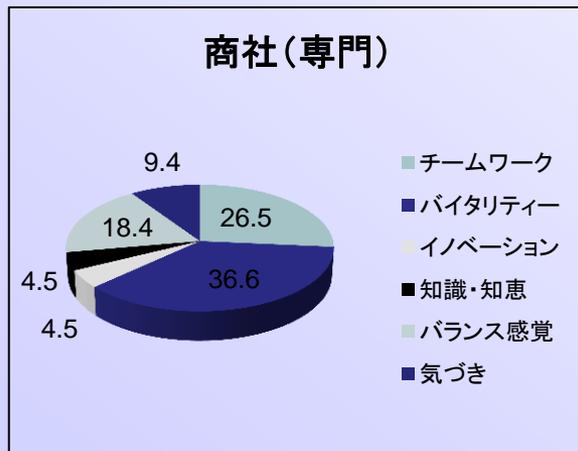
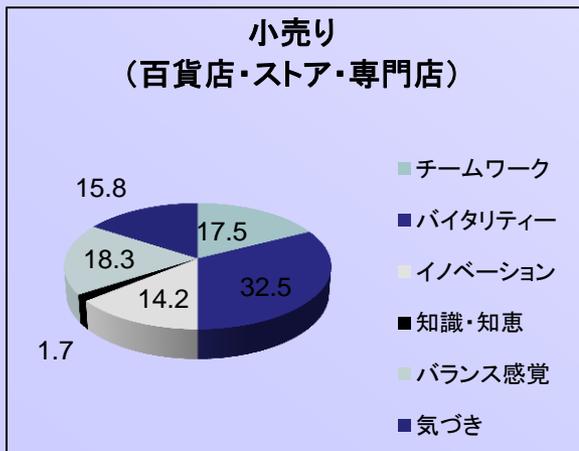
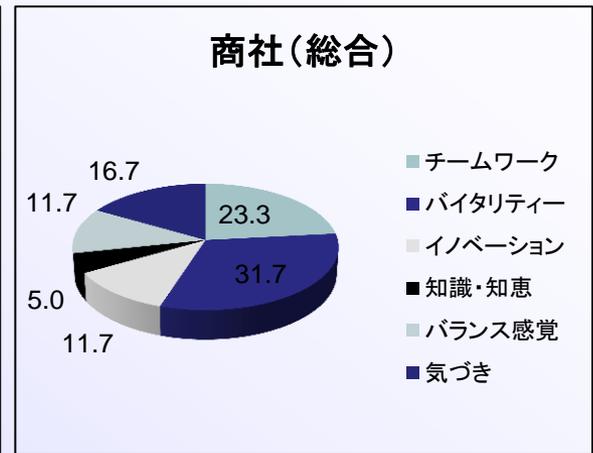
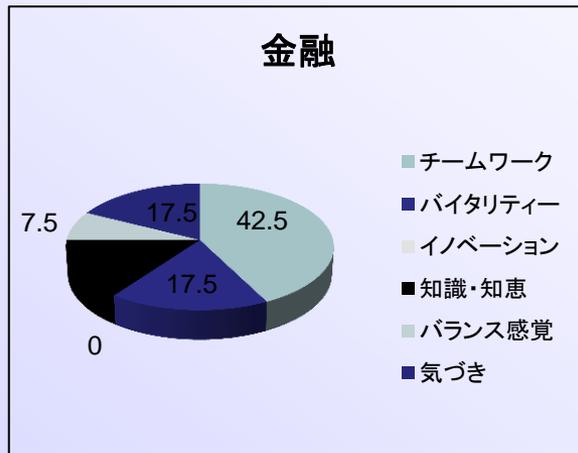
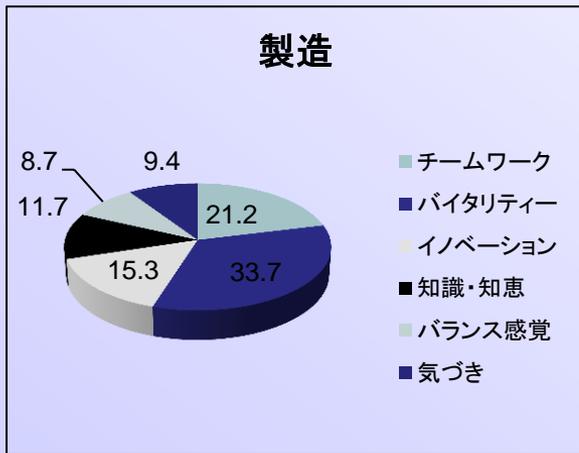
### SE・プログラマー



### その他 (品質管理・施工管理など)



# Ⅲ “チバイチバン”力評価システム ～コンピテンシーモデル(イメージ)～



# Ⅲ “チバイチバン”力評価システム ～評価方法①(自己評価)～

		イメージ	評価項目	目標	○×
ち	チームワーク	個人↓集団	楽しめる力	困難な状況でも自分を信じて試行錯誤し、納得できるまで様々なアイデアを楽しむ姿勢を持てたか	
			コミュニケーション力		
			責任力 役割と責任力	目標を共有するチームの中で、それを実現するため、自分がどのような役割を果たすべきかを意識できたか	
			規律性 縦の規律と横の連帯	チームの方針やルールを尊重する遵奉精神を持てたか	
ば	バイタリティ	自分↓社会	行動力 主体性・自発性	自分ならどうするか常に当事者意識を持ち、積極的に取り組めたか	
			挑戦力 起業家精神	ムダや面倒を恐れず、失敗にもめげないタフな姿勢を保てたか	
			継続性 行動に移し、努力を続ける力	途中の失敗からさえも情報を取ろうとすることができたか	
い	イノベーション	理解↓発想	問題発見力 現状認識と問題点発見	目の前の状況を観察し、表に出ていない問題点もすくい上げ検討できたか	
			知識応用力 斬新、具体的な考え方	結果や目標に影響する要素を多角度から幅広く検討し、複数の項目を具体的に検討できたか	
			問題解決力 具体的な解決策を身に付ける	ヒト、モノ、カネ、に情報、時間を加えたりソース(資源)がどこに、どれだけあるのか確認しようとしたか	
ち	知識・知恵	知識↓知恵	実学的知識 専門知識の習得	必要な専門知識を得ようとしたか	
			知識応用力 知識から知恵へ	集めやすい情報だけでなく、見えない情報も、質問して引き出したり、観察して見て測り、推測しようとしたか	
			企画実行力 知恵の具現化	時間厳守にとどまらず、取り組む課題の仕事量を推測し、絞り込み、時間配分をするタイムマネジメントを試みたか	
ば	バランス感覚	自分↓社会	理解力 多様性に対する理解	視点転換し、立場を変え相手の立場から検討してみたか	
			分析力 根拠ある見極め	多角度の視点で検討し、要素を分解できたか	
			判断力 見極めからの決断	判断の根拠となった情報とその解釈を、具体的に確認できたか	
ん (Notice)	気づき	自分↓新・自分	自己管理能力 自己認識と見識	目標を達成するためには、何を、いつまでに、どこまでやれる必要があるのか具体的にイメージできたか	
			倫理観 大切なモノ、コト発見	社会やチーム内のルールを尊重できたか	
			柔軟性 価値観の多様化と新視点	相手の意見を理解するために、その理由や根拠を具体的に聞き出そうと積極的に質問できたか	

# Ⅲ “チバイチバン”力評価システム ～評価方法①(立体評価)～

## ■講座で実践したスキル、ビジネスシンキングで活用したスキル

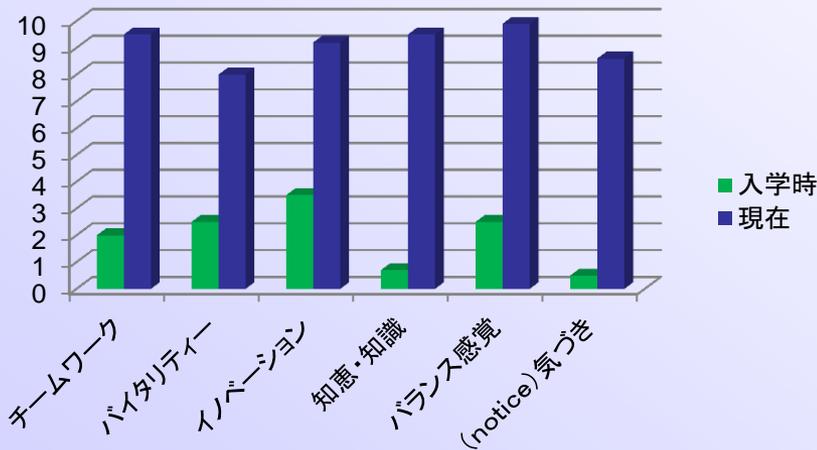
本日の授業内で使いこなせたスキル項目とそのシーン

+Point 取り組めた事

-Point やってみれば良かった事

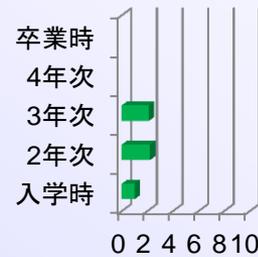
次回の課題、目標

# Ⅲ “チバイチバン”力評価システム ～能力表(イメージ)～

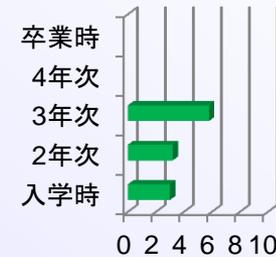


## チームワーク

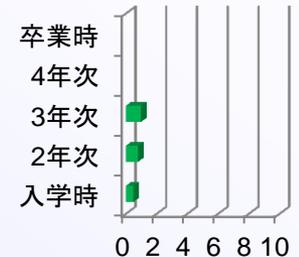
### 責任力



### 楽しめる力

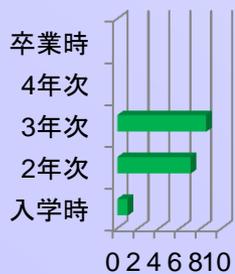


### 規律性



## バイタリティー

### 行動力



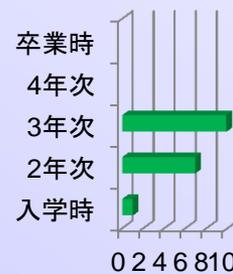
### 挑戦力



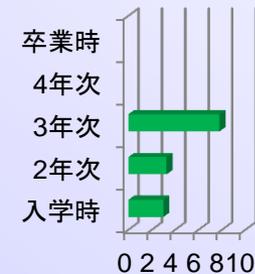
### 継続性



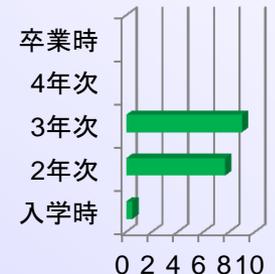
### 問題発見力



### 創造力



### 問題解決力



## イノベーション

# Ⅲ “チバイチバン”力評価システム ～期待する効果～

① 目標を実現するための第一歩としての自主的な科目選択

② 目的意識をもった主体的な学修

③ 学力偏差値に代わる卒業偏差値の確立

+

④ 何時でも、どこでも、誰でも、個々人の特性に合わせた指導

## Ⅲ “千バイ千バン”力評価システム ～問題点～

① 学生全員が卒業後の目標を持っていることが前提

② 学生が大学生活と卒業後の結びつきを意識していることが前提

③ 入学した時点で千バイ千バン力を理解していることが前提

# IV 具体的な取組内容 -①初年次教育-

## 特徴

- ① ほぼ全入学生が対象(こども学科以外)
- ② 全22グループで運営
- ③ 全グループにファシリテーターを配置
- ④ 専用テキストを開発

## 狙いと到達目標

- ① 充実した学生生活を過ごすことの重要性を実感する。
- ② 大学生活と社会生活の結びつき方を知る。
- ③ コンピテンシーモデルを作成する。
- ④ 主体的な学生生活を過ごす姿勢を身に付ける。
- ⑤ 千バイチバン力を理解する。

# IV 具体的な取組内容 -①初年次教育-

第1章	第2章	第3章	第4章	第5章
<p>&lt;オリエンテーション&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ねらいと目標</li> <li>&lt;キャリアとは&gt;</li> <li>■キャリアの定義</li> <li>■キャリアレインボー</li> </ul>	<p>&lt;コミュニケーションの基礎①&gt;</p> <p>自分を語る／相手を知る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ワーク1 好きなお店について語ろう</li> <li>■ワーク2 興味を知る</li> </ul>	<p>&lt;コミュニケーションの基礎②&gt;</p> <p>姿勢／動作／表情の基本</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ワーク 違いについて感じたこと</li> <li>・姿勢</li> <li>・動作</li> <li>・表情</li> </ul>	<p>&lt;コミュニケーションの基礎③&gt;</p> <p>聴き方・話し方の基本</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ワーク1 聴き方の違いを知る</li> <li>■ワーク2 話す順番を変える</li> </ul>	<p>&lt;ライフラインチャート&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜこの時期は満足したか</li> <li>・なぜ辛かった時期から乗り越えられたか</li> <li>■ワーク ライフラインチャートの作成</li> </ul>
第6章	第7章	第8章	第9章	第10章
<p>&lt;ビジョンボード&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・〇年後のビジョン</li> <li>■キャリアビジョンの作成</li> <li>なりたい自分/望む姿</li> <li>—価値観・興味・能力—</li> </ul>	<p>&lt;就業力Up&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・知識の使い方</li> <li>・問題発見/解決のしかた</li> <li>・チームワーク</li> <li>■ワーク ・体験してみたいこと、 取り組んでみたいこと</li> </ul>	<p>&lt;チームワーク(個人→集団)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しめる力/ コミュニケーション力</li> <li>・責任力/役割と責任力</li> <li>・規律性/縦の規律と横の連帯</li> <li>■ワーク ・チームで取り組んだこと</li> </ul>	<p>&lt;バイタリティ(自分→社会)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行動力/率先する力</li> <li>・挑戦力/失敗を恐れない</li> <li>・継続性/自分を信じ続ける 楽観的姿勢</li> <li>■ワーク ・何に挑戦したか ・何に挑戦しているか</li> </ul>	<p>&lt;イノベーション(理解→発想)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題発見力/ 現状認識と問題点発見</li> <li>・創造力/斬新、具体的な考え方</li> <li>・問題解決力/ 具体的な解決策を身につける</li> <li>■ワーク ・今、抱えている問題とは</li> </ul>
第11章	第12章	第13章	第14章	第15章
<p>&lt;知識(知識→知恵)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実学的知識/専門知識の習得</li> <li>・知識応用力/知識から知恵へ</li> <li>・企画実行力/知恵の具現化</li> <li>■ワーク ・どんな知識(知恵)を活用するか</li> </ul>	<p>&lt;バランス感覚 (自分→社会)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理解力/ 多様性にたいする理解</li> <li>・分析力/根拠ある見極め</li> <li>・判断力/見極めからの決断</li> <li>■ワーク ・学生と社会人のちがいは</li> </ul>	<p>&lt;気づきNotice(自分→新自分)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己管理能力/ 自己認識と見識</li> <li>・倫理観/大切なモノ、コト発見</li> <li>・柔軟性/価値観の多様性と 新たな視点</li> <li>■ワーク ・チームで取り組んだ振り返り</li> </ul>	<p>&lt;コンピテンシーモデル&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活での体験を 具体的に分解</li> <li>・チバイチバンの項目で分析</li> <li>・偶然を必然に近づけるために</li> <li>■ワーク ・考えるコンピテンシーモデル とは</li> </ul>	<p>&lt;自分を守る簡単法律&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就活の際に注意すべきこと</li> </ul>

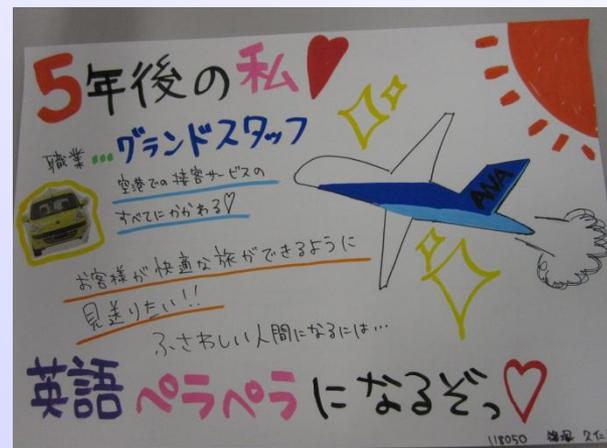
# IV 具体的な取組内容 -①初年次教育-



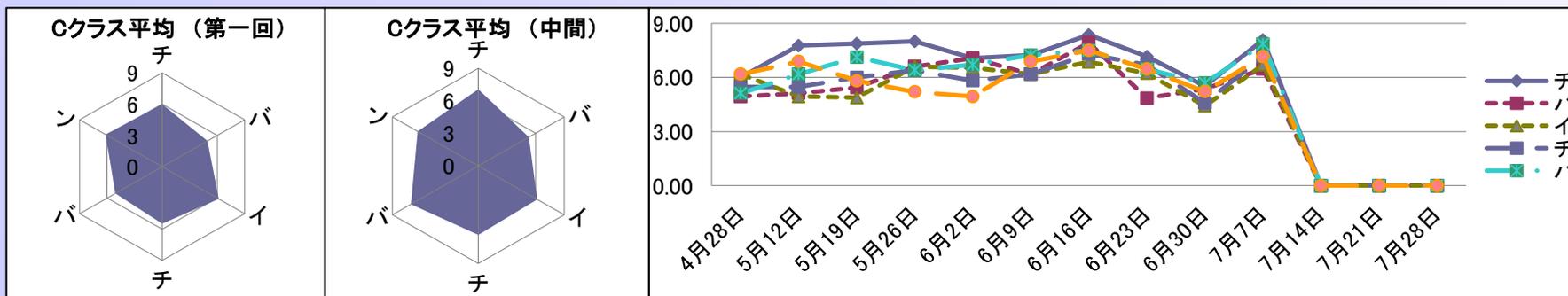
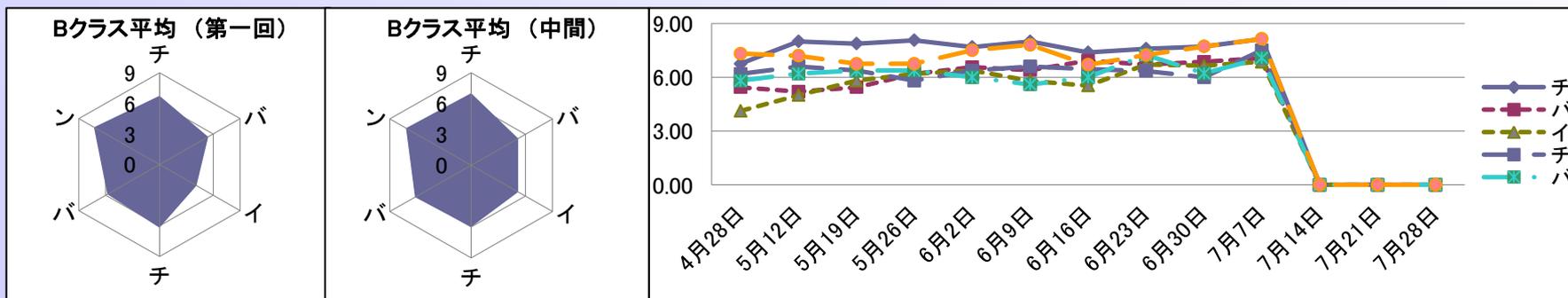
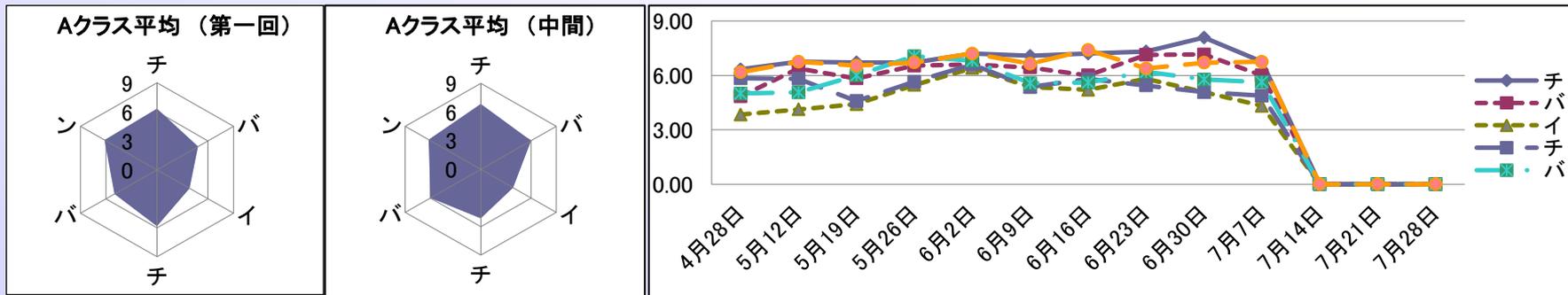
# IV 具体的な取組内容 -①初年次教育-

第1章	第2章	第3章	第4章	第5章
<p>&lt;オリエンテーション&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ねらいと目標</li> <li>&lt;キャリアとは&gt;</li> <li>■キャリアの定義</li> <li>■キャリアレインボー</li> </ul>	<p>&lt;コミュニケーションの基礎①&gt;</p> <p>自分を語る／相手を知る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ワーク1 好きなお店について語ろう</li> <li>■ワーク2 興味を知る</li> </ul>	<p>&lt;コミュニケーションの基礎②&gt;</p> <p>姿勢／動作／表情の基本</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ワーク 違いについて感じたこと</li> <li>・姿勢</li> <li>・動作</li> <li>・表情</li> </ul>	<p>&lt;コミュニケーションの基礎③&gt;</p> <p>聴き方・話し方の基本</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ワーク1 聴き方の違いを知る</li> <li>■ワーク2 話す順番を変える</li> </ul>	<p>&lt;ライフラインチャート&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜこの時期は満足したか</li> <li>・なぜ辛かった時期から乗り越えられたか</li> <li>■ワーク ライフラインチャートの作成</li> </ul>
第6章	第7章	第8章	第9章	第10章
<p>&lt;ビジョンボード&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・〇年後のビジョン</li> <li>■キャリアビジョンの作成 なりたい自分/望む姿</li> </ul> <p>—価値観・興味・能力—</p>	<p>&lt;就業力Up&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・知識の使い方</li> <li>・問題発見/解決のしかた</li> <li>・チームワーク</li> <li>■ワーク ・体験してみたいこと、 取り組んでみたいこと</li> </ul>	<p>&lt;チームワーク(個人→集団)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しめる力/ コミュニケーション力</li> <li>・責任力/役割と責任力</li> <li>・規律性/縦の規律と横の連帯</li> <li>■ワーク ・チームで取り組んだこと</li> </ul>	<p>&lt;バイタリティ(自分→社会)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行動力/率先する力</li> <li>・挑戦力/失敗を恐れない</li> <li>・継続性/自分を信じ続ける 楽観的姿勢</li> <li>■ワーク ・何に挑戦したか ・何に挑戦しているか</li> </ul>	<p>&lt;イノベーション(理解→発想)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題発見力/ 現状認識と問題点発見</li> <li>・創造力/斬新、具体的な考え方</li> <li>・問題解決力/ 具体的な解決策を身につける</li> <li>■ワーク ・今、抱えている問題とは</li> </ul>
第11章	第12章	第13章	第14章	第15章
<p>&lt;知識(知識→知恵)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実学的知識/専門知識の習得</li> <li>・知識応用力/知識から知恵へ</li> <li>・企画実行力/知恵の具現化</li> <li>■ワーク ・どんな知識(知恵)を活用するか</li> </ul>	<p>&lt;バランス感覚 (自分→社会)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理解力/ 多様性にたいする理解</li> <li>・分析力/根拠ある見極め</li> <li>・判断力/見極めからの決断</li> <li>■ワーク ・学生と社会人のちがいは</li> </ul>	<p>&lt;気づきNotice(自分→新自分)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己管理能力/ 自己認識と見識</li> <li>・倫理観/大切なモノ、コト発見</li> <li>・柔軟性/価値観の多様性と 新たな視点</li> <li>■ワーク ・チームで取り組んだ振り返り</li> </ul>	<p>&lt;コンピテンシーモデル&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活での体験を 具体的に分解</li> <li>・チバイチバンの項目で分析</li> <li>・偶然を必然に近づけるために</li> <li>■ワーク ・考えるコンピテンシーモデル とは</li> </ul>	<p>&lt;自分を守る簡単法律&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就活の際に注意すべきこと</li> </ul>

# IV 具体的な取組内容 -①初年次教育-



# IV 具体的な取組内容 -①初年次教育- ～チバイチバン力評価(中間)～



# IV 具体的な取組内容 -②就職ゼミ(課外)-

## 1、2年生 チーム

学生生活の充実  
チバイチバン力向上

チバイチバン新聞の制作  
学園祭での出店等

### 目的

伝える・聞く力、  
まとめる力、表現力の向上

### 内容

日経ビジネスの記事読解  
仮想コンビニ経営（PCソフト）

# IV 具体的な取組内容 -②就職ゼミ(課外)- ~1、2年生 チバイチバン新聞~

## 強さのヒミツは和気諒々

「強さのヒミツは和気諒々」は、チバイチバン新聞の連載記事。主人公の成長物語が、読者の心を掴んでいく。




### エンジョイ★マイライフ

夢の創造を手伝いたい

石川寛之さん | 瀬川裕也

「エンジョイ★マイライフ」は、学生が夢を叶えるためのサポート記事。石川寛之さんと瀬川裕也さんのインタビューが、読者の夢を応援する。

## アクティブにチャレ

アクティブにチャレンジする学生たちの活躍が、読者の目を惹きつける。

「アクティブにチャレ」は、学生が社会で活躍するためのヒントを提供する記事。学生たちのリアルな体験談が、読者の心を掴んでいく。

## つながり広げる第一歩

### 環境マスターズ

スタートはひとりから始まったボランティア活動

「つながり広げる第一歩」は、ボランティア活動の重要性を説く記事。環境マスターズの活動が、読者の心を掴んでいく。

「環境マスターズ」は、環境保護のためのボランティア活動。読者の心を掴んでいく。

## つながり広げる第一歩

### 環境マスターズ

「つながり広げる第一歩」は、ボランティア活動の重要性を説く記事。環境マスターズの活動が、読者の心を掴んでいく。

「環境マスターズ」は、環境保護のためのボランティア活動。読者の心を掴んでいく。

## 名店からの独立

### ゼロからのスタートを店主に聞く!

「ゼロからのスタートを店主に聞く!」は、名店の独立に関する記事。店主の経験談が、読者の心を掴んでいく。

「ゼロからのスタートを店主に聞く!」は、名店の独立に関する記事。店主の経験談が、読者の心を掴んでいく。



「ゼロからのスタートを店主に聞く!」は、名店の独立に関する記事。店主の経験談が、読者の心を掴んでいく。



# IV 具体的な取組内容 -②就職ゼミ(課外)- ~1、2年生 講座風景~



# IV 具体的な取組内容 -②就職ゼミ(課外)- ~3、4年生 内容~

情報活用スキル

## 前期

大学生活の棚卸 (マイキャリアカード)

社会人・OBとディスカッション

情報活用スキル①  
 ビジネスコミュニケーションスキル①  
 (Simコンビニ経営)

ワークシーン収集

情報活用スキル②  
 ビジネスコミュニケーションスキル②  
 (採用プロジェクトSim人事部)

自身の棚卸と活用シーン分析

## 後期

情報活用スキル③  
 ビジネスコミュニケーションスキル③  
 (Simイベントプロデューサー)

社会人・OBとディスカッション

ケース別シミュレーション  
 (マイキャリアカード)

情報活用スキル④  
 ビジネスコミュニケーションスキル④  
 (採用プロジェクトSim人事部)

求人票から読む企業情報

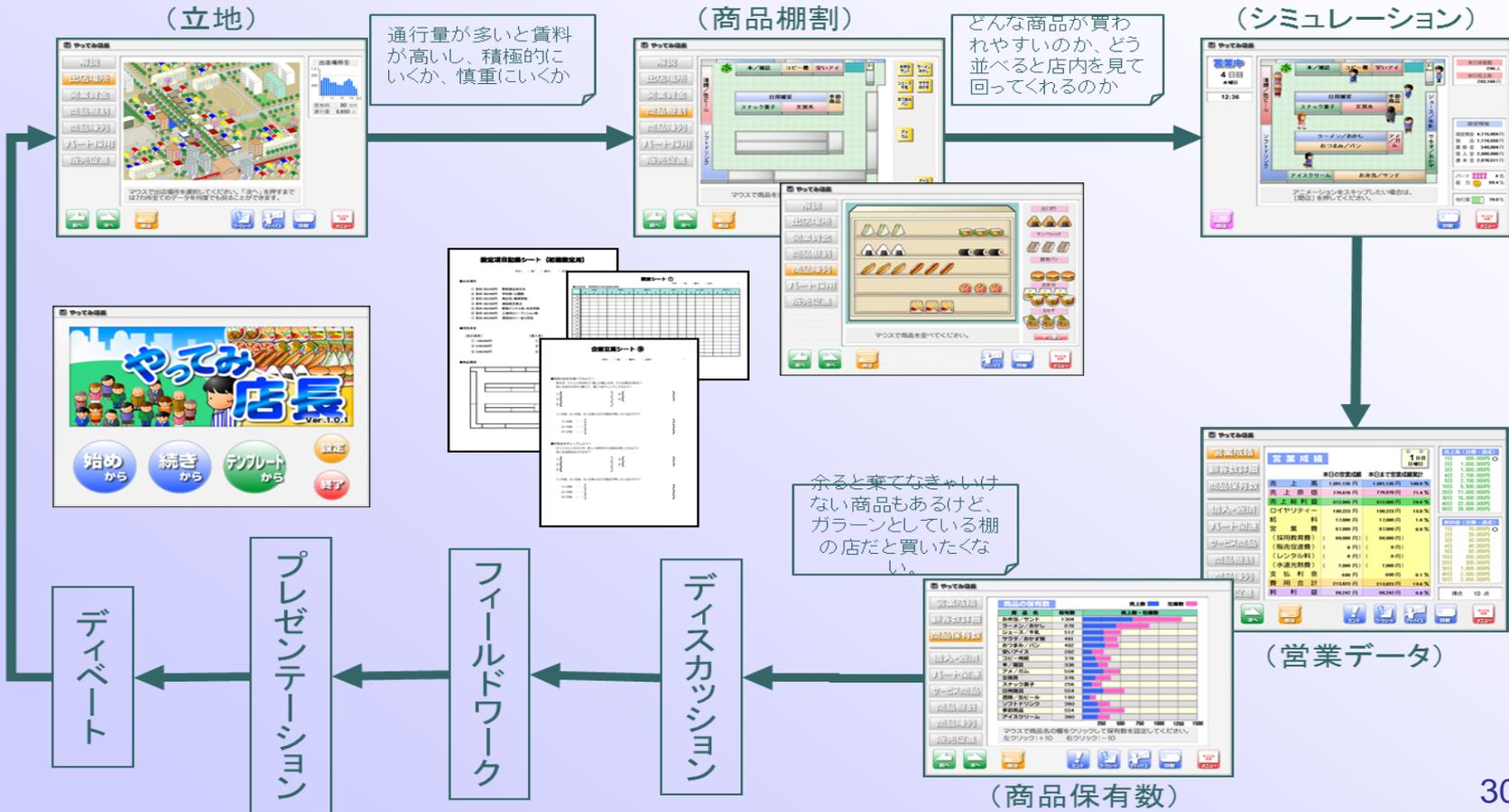
エントリーシートコンテンツ洗い出し

# IV 具体的な取組内容 -②就職ゼミ(課外)- ~3、4年生 コンビニ経営~



Simulation & Discussion

身近なコンビニで買物をする立場から売る立場に。視点の転換が新たな発見を  
コンビニ経営シミュレーション『やってみ店長』



# IV 具体的な取組内容 -②就職ゼミ(課外)- ~3、4年生 人事部~

simulation  
& discussion

## 採用プロジェクト20XX シミュレーション!人事部

もし採用する立場に立ったなら  
どんな仕事に、どんな人材が欲しい?  
あなたのエントリーシートを受け取る人も  
同じかもしれない



登録してSTART



必要な採用人数を検計



どのような能力を持つ人材が各職種  
に必要なかを検討



採用者数、人材の質、  
活動予算、それぞれの  
目標達成度と総合評価

内定者、不採用者の決定

コンペティシーや  
予算の再検討



# IV 具体的な取組内容 -②就職ゼミ(課外)- ~3、4年生 講座風景~



# IV 具体的な取組内容

## -③インターンシップ講座(正課) 概要-

### テキスト

#### 目的

① 人間的な成長(大人になる)

② 社会常識を身に付ける

③ 就職意欲を高める

④ 2単位(プラスα)

#### 全体スケジュール

5/9 (月)  
17:00締切

5/10~5/13

5/19~7/28

8月~9月  
5日~2週間

9/29~10/20 11/1 (予定)

エントリー  
シート提出

学内選考  
(面接)

事前指導  
実習先決定

実習

事後指導

報告会

# IV 具体的な取組内容

## -③インターンシップ講座(正課)事前・事後指導内容-

		日付	テーマ	内容
事前指導	1	5月19日	ガイダンス、ビジネスマナー I	名刺交換、仕事の心構え、手紙・ビジネス文書の書き方など
	2	5月26日	スピーチ演習	インターンシップの目標表明
	3	6月2日	アルバイト体験研究	ワークシート分析・発表
	4	6月9日	候補企業研究 I	ワークシート分析・発表①
	5	6月16日		ワークシート分析・発表②
	6	6月23日	ビジネスマナー II	電話対応、メモの作り方、服装、席次、報告・相談など
	7	6月30日	候補企業研究 II	ワークシート分析・発表①
	8	7月7日		ワークシート分析・発表②
	9	7月14日	Myプラン作成 I	自分の行く企業の研究・発表①
	10	7月21日	Myプラン作成 II	観察ポイント、インタビュー項目、貢献したい・できる項目、アクションプラン発表
	11	7月28日	Myプラン作成 III	アクションプラン修正・発表
事後指導	12	9月29日	事後グループディスカッション	実践体験発表・共有、体験の棚卸し、資源化・ストーリー化
	13	10月6日	インターンシップ報告書作成 I	
	14	10月13日	インターンシップ報告書作成 II	
	15	10月20日	インターンシップ報告会(予定)	発表

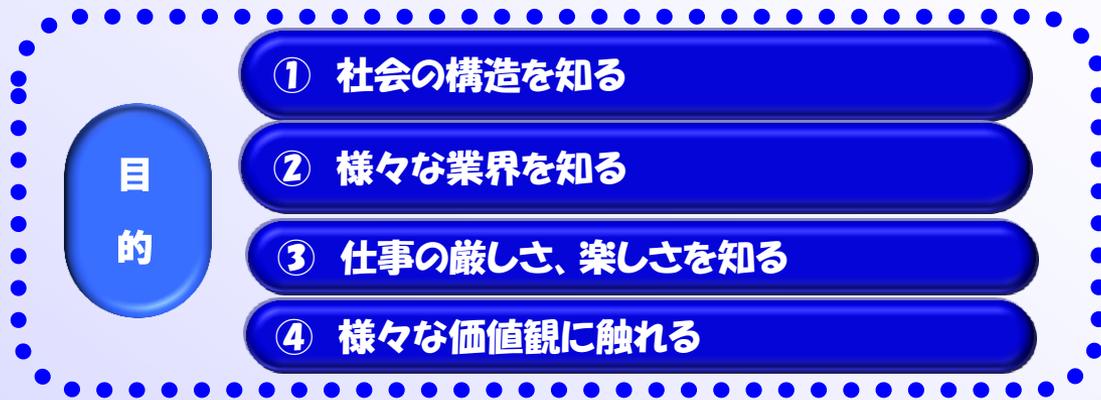
## IV 具体的な取組内容

### -③インターンシップ講座(正課) 2010年度報告会-



「2010年度敬愛大学 インターンシップ報告会」  
(2010年11月2日)

# IV 具体的な取組内容 ④ 実学的科目-



精密機器メーカー	日本精工	みずほインベスターズ証券	証券
総合商社	三菱商事	日本ハム	食品メーカー
銀行	みずほ銀行	西武百貨店	小売(百貨店)
電気機器メーカー	ソニー	三井デュポンポリケミカル	化学メーカー
重電	日立製作所	元カネボウ興産	繊維ビジネス
エネルギー	出光興産	アサヒビール	飲料メーカー
半導体	ノベラスシステムズ(半導体装置メーカー)	イトーヨーカ堂	小売(GMS)

# V 今後の課題

① 確実な開発と実践

② 事業終了後へ

H22	H23	H24	H25	H26
設計、開発	開発、試行	試行、改善	完成	H27以降へ

③ データ蓄積と見える化

② 事業終了後へ



④ 全学浸透

ご清聴ありがとうございました。

y-hokura@u-keiai.ac.jp

平成23年9月7日

敬愛大学 キャリアセンター

保倉 行敏